

北の夢

近年、地球温暖化傾向が進み、ワイン用赤品種の栽培が困難になってきている。特に赤ワインにとって一番重要な着色不良が大きな問題となっている。

こんな状況を打破するため、日本の山野に自生している山葡萄系統、サンカクツル(行者の水)を親に、ヨーロッパ系、ワイン用品種を交配し日本の気候風土に合う品種開発を行なった。

1、以下品種の交配を2004年に実施した。

- | 父 | 母 | 命名 |
|-----------------|--------|------------|
| 1) ビオアノル | × 行者の水 | 北の夢 |
| 2) ヌルロー | × 行者の水 | 富士の夢 |
| 3) カベルネ・ソーヴィニヨン | × 行者の水 | 北杜乃滴, 天城乃滴 |
| 4) リーリング | × 行者の水 | 北天の掣 |
| 5) シャルドネ | × 行者の水 | |

日本の気候風土に適した系統をそれぞれの個体の中から選抜し上記の品種名をつけた。

2、北の夢は、私が北村会長から下北半島のり内町にワイナリーを作りたいとの依頼があり、適地適作を考慮し数品種の葡萄を植付けた最後に世界に2品種とない、サンマモルワイナリーだけのオリジナルワインを造ったらどうかと提案し北の夢を提供した。

品種名の言われは、北村社長の北と本州の最北端の北をとり、北の夢と命名した。ポリフェノールが多く、濃厚な紫赤に優れ、耐寒性に強く安定した栽培可能な品種の開発に成功した。

志村葡萄研究所

所長 志村 富男

〒496-0817

山梨県笛吹市御坂町大野寺01

☎ Tel&Fax:055-262-6345